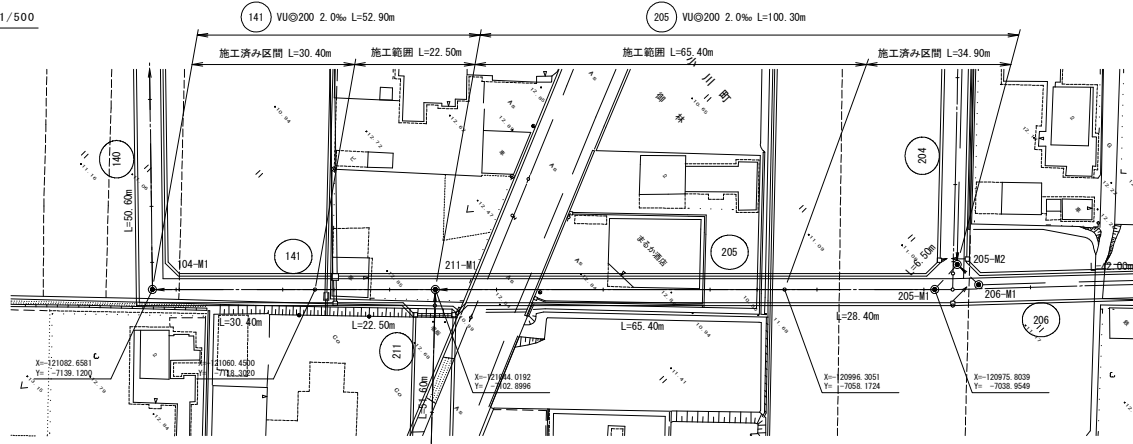
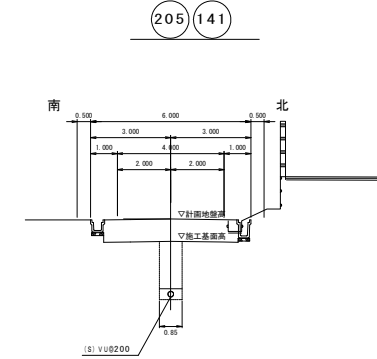


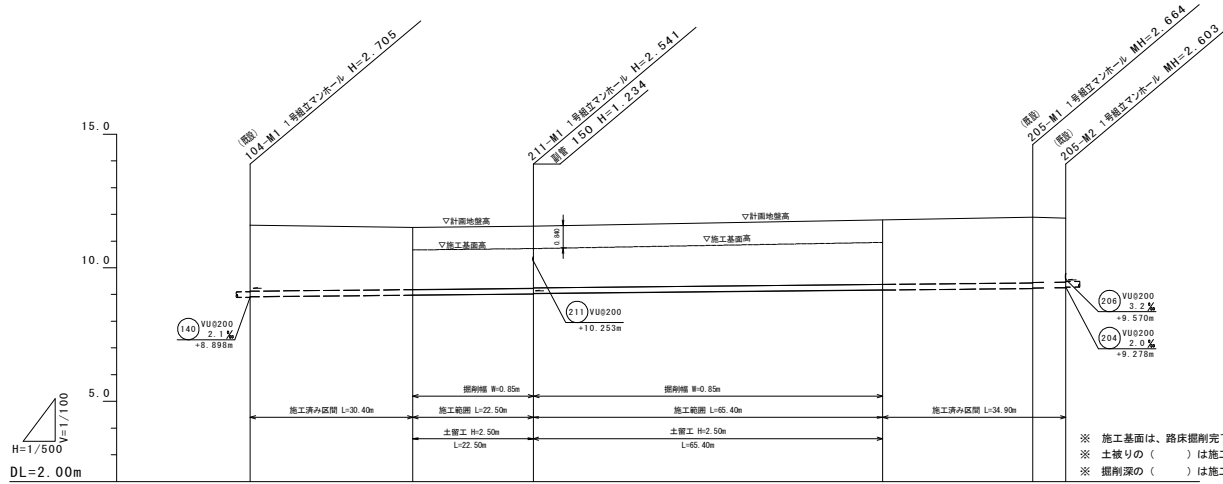
平面図 S=1/500



横断面図 S=1/100



縦断面図 V=1/100
H=1/500

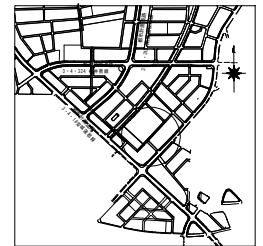


※ 施工基面は、路床掘削完了後の高さとする。
 ※ 土被りの () は施工基面高からの値とする。
 ※ 掘削深の () は施工基面高からの値を示す。

管記号	(141)	(205)
管径	VU@200	VU@200
勾配	2.0%	2.0%
人孔間距離	52.90	100.30
土被り		
掘削深		
管底高		
計画地盤高		
施工基面高		
追加距離		
区間距離		
人孔番号		

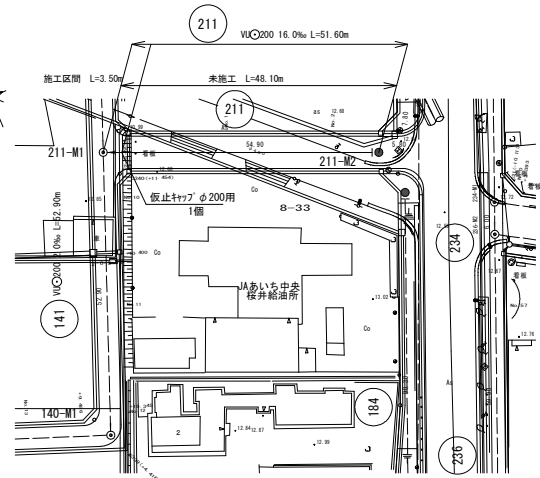
凡例	
種別	記号
設計管渠	→
既設管渠	→
将来計画管渠	→
1号独立マンホール	○
1号独立マンホール	⊙
硬質強化ビニル製小型マンホール	⊙
コンクリート製小型マンホール	⊙
副管マンホール	⊙
既設マンホール	⊙
汚水幹 (取付管100mm)	⊙

位置図 S=1:10000

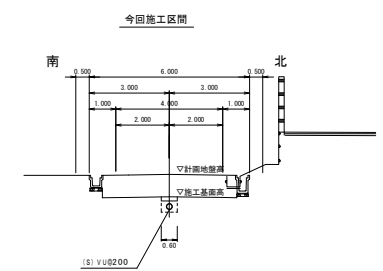


工事名	公共下水道築造工事 (桜井区南工区その3)
路線名	区画道路6-72号線ほか
管渠番号	(141) (205)
工事場所	安城市小川町地内ほか
種別	平面図・縦断面図・横断面図
縮尺	図示 図面番号 1
安城市 上下水道部 下水道建設課	

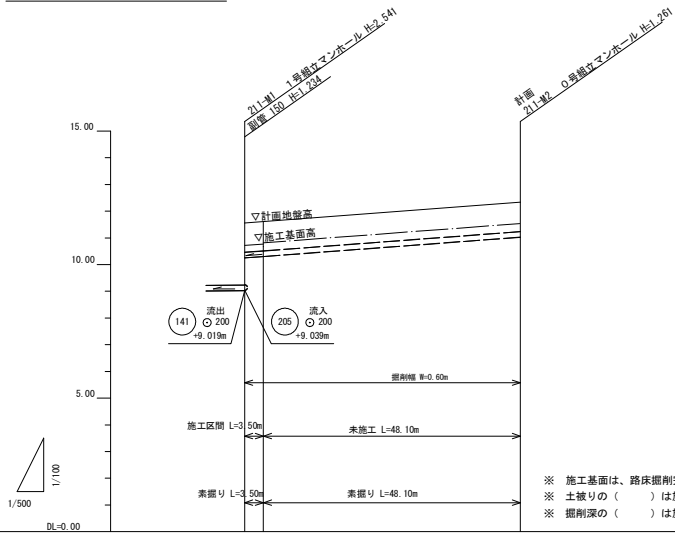
平面図 S=1:500



横断面図 S=1/100

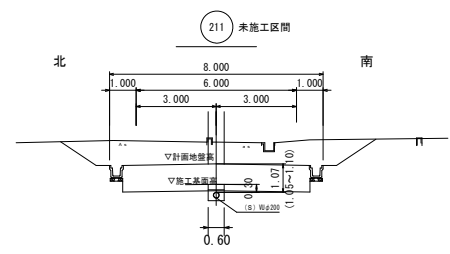


縦断面図 縦 S=1:100 横 S=1:500



※ 施工基面は、路床掘削完了後の高さとする。
 ※ 土被りの()は施工基面高からの値とする。
 ※ 掘削深の()は施工基面高からの値を示す。

横断面図 S=1:100

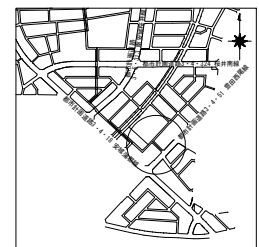


※ 土被りの()値は、施工基面高からの値を示す。
 ※ 掘削深は、施工基面高からの値を示す。

凡例

種別	記号
0号組立マンホール	○
1号組立マンホール	⊙
2号組立マンホール	⊚
コンクリート製 の管付マンホール	⊚
埋込型 小径マンホール	⊚
副管付マンホール	⊚
始点マンホール	●
水接管	—○—
ガス管	—○—
設計管渠	—
既設管渠	---
将来計画管渠	- - -
取付管	♀

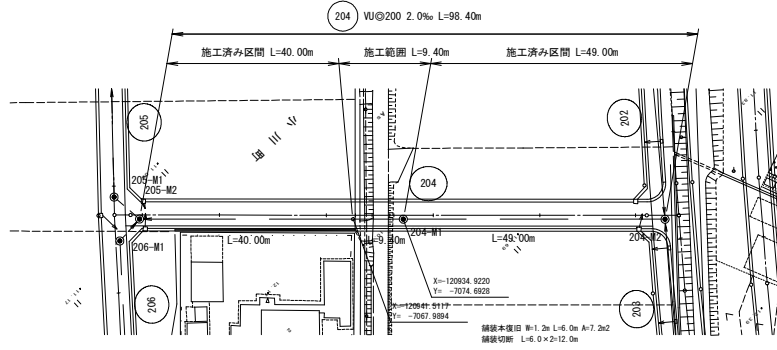
位置図 S=1:10,000



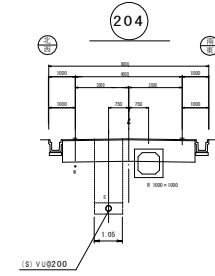
管記号			211
管径			VU200
勾配			16.0%
人孔間距離			51.60
土被り	(0.52)	(0.95)	(0.30)
掘削深	(0.52)	(1.44)	(1.10)
管底高	10.253	10.588	11.079
計画地盤高	11.56	11.61	12.34
施工基面高	10.72	10.77	11.59
追加距離	0.00	3.50	0.00
点間距離	0.00	3.50	48.10
測点	211-M1	211-M2	

工事名	公共下水道築造工事(桜井区南工区その3)
路線名	区南道路6-7号線ほか
管渠番号	211
工事場所	安城市小川町地内ほか
種別	平面図・縦断面図・横断面図
縮尺	図示 図面番号 2
安城市上下水道部下水道建設課	

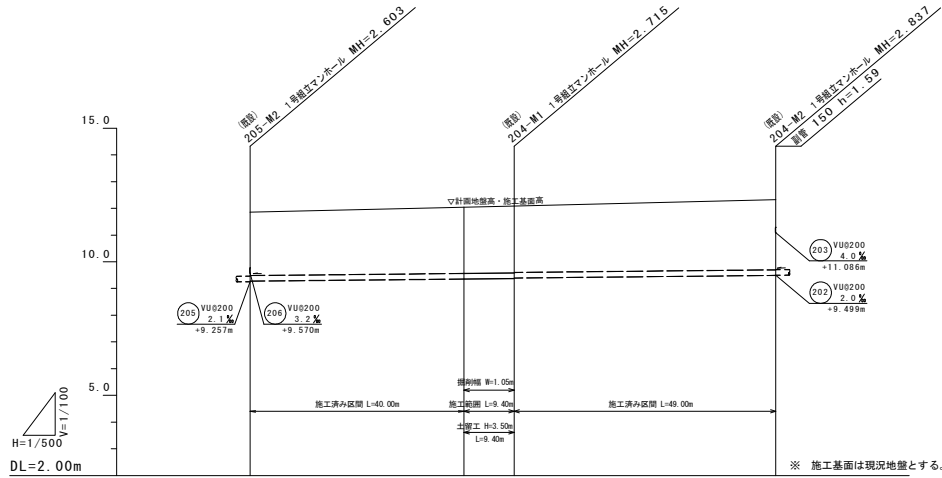
平面図 S=1/500



横断面図 S=1/100



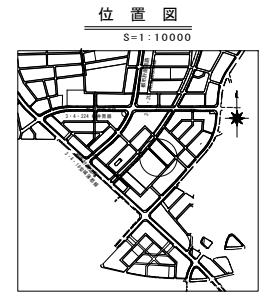
縦断面図 V=1/100
H=1/500



※ 施工基準は現況地盤とする。

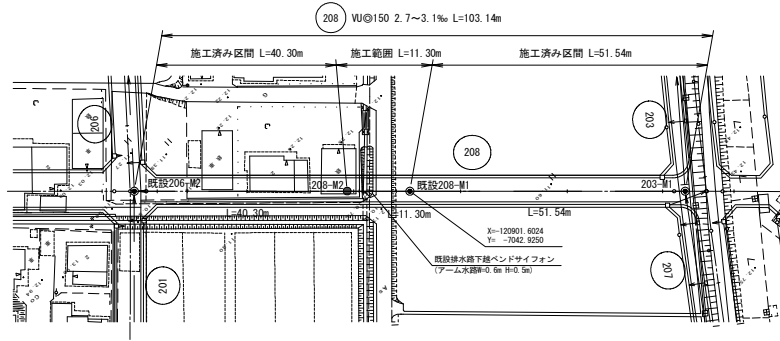
管記号			204
管径			VU0200
勾配	2.0%		2.0%
人孔間距離	98.40		
土被り	2.27	2.49	2.53
掘削深	2.68	2.80	2.82
管底高	9.278	9.355	9.395
計画地盤高	11.86	12.05	12.33
施工基準高(現況)	11.86	12.05	12.33
追加距離	0.00	4.00	8.40
区間距離	0.00	4.00	12.40
人孔番号	205-M2	204-M1	204-M2

種別	記号
設計管渠	→
既設管渠	→
将来計画管渠	→
1号縦立マンホール	○
2号縦立マンホール	⊙
硬質強化ビニル製小型マンホール	◇
コンクリート製小型マンホール	▷
側管付マンホール	⊕
既設マンホール	○
汚水幹(取付管100mm)	↑

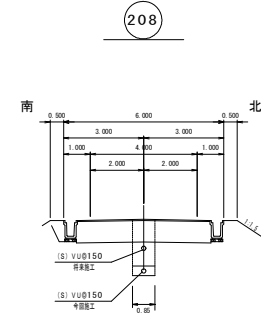


工事名	公共下水道築造工事(保井区画工区その3)
路線名	区画道路6-7号線ほか
管渠番号	204
工事場所	安城市小川町地内ほか
種別	平築図・縦断面図・横断面図
縮尺	図示 図面番号 3
安城市 上下水道部 下水道建設課	

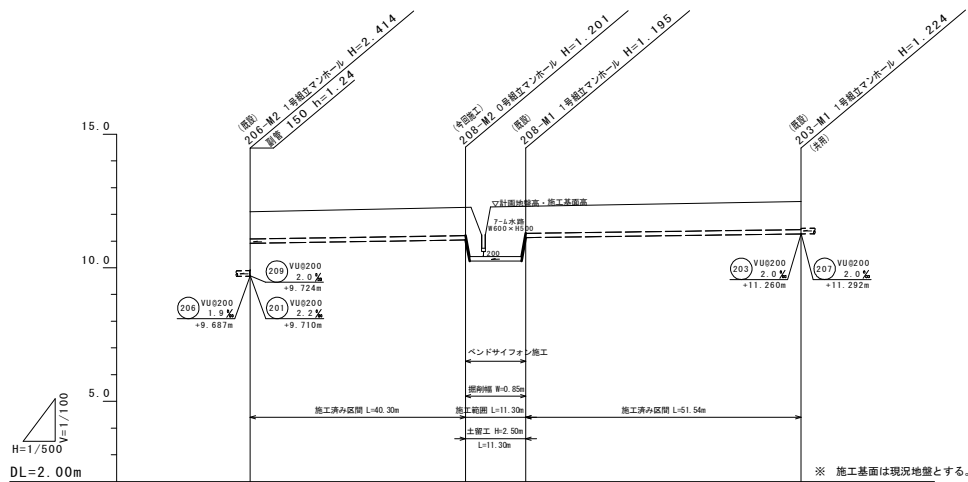
平面図 S=1/500



横断面図 S=1/100



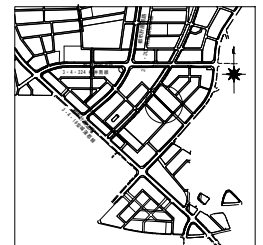
縦断面図 V=1/100 H=1/500



管記号	208		
管径	VU0150		
勾配	3.1%	将来 3.1%	2.7%
人孔間距離	40.30	11.30	51.54
土被り	-208-M2-0.00	-208-M2-40.30	-208-M1-51.54
掘削深	+12.10	+12.25	+12.48
管底高	+9.72	+9.72	+9.72
計画地盤高	+12.10	+12.25	+12.48
施工基面高(現況)	+12.10	+12.25	+12.48
追加距離	0.00	40.30	91.64
区間距離	40.30	51.60	102.90
人孔番号	206	207	208

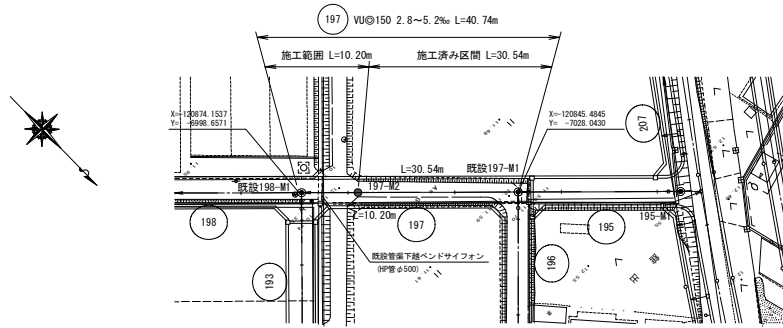
凡例	
種別	記号
設計管渠	→
既設管渠	→
将来計画管渠	→
1号組立マンホール	○
2号組立マンホール	○
強化コンクリート製小型マンホール	○
コングリート製小型マンホール	○
鋼管マンホール	○
既設マンホール	○
汚水幹(取付管100mm)	○

位置図 S=1:10000

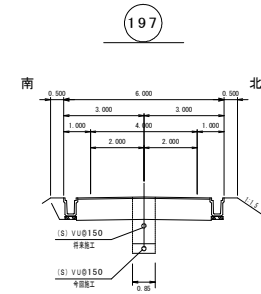


工事名	公共下水道築造工事(保井区画工区その3)
路線名	区画道路6-72号線ほか
管渠番号	208
工事場所	安城市小川町地内ほか
種別	平築区画・縦断面図・横断面図
縮尺	図示 図面番号 4
安城市 上下水道部 下水道建設課	

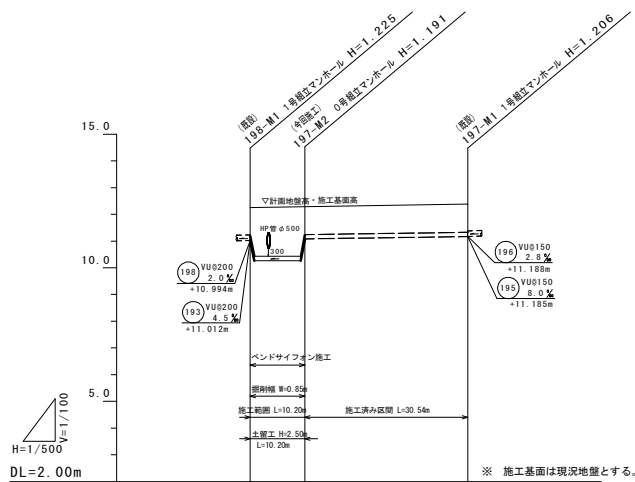
平面図 S=1/500



横断面図 S=1/100

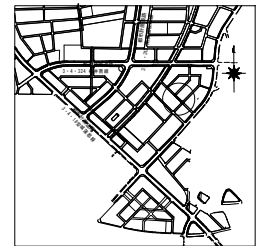


縦断面図 V=1/100
H=1/500



凡例	
種別	記号
設計管渠	→
既設管渠	→
将来計画管渠	→
0号独立マンホール	○
1号独立マンホール	⊙
硬質強化ビニル製小型マンホール	◇
コンクリート製小型マンホール	▷
副管付マンホール	⊕
既設マンホール	○
汚水幹 (取付管100mm)	⊙

位置図 S=1:10000



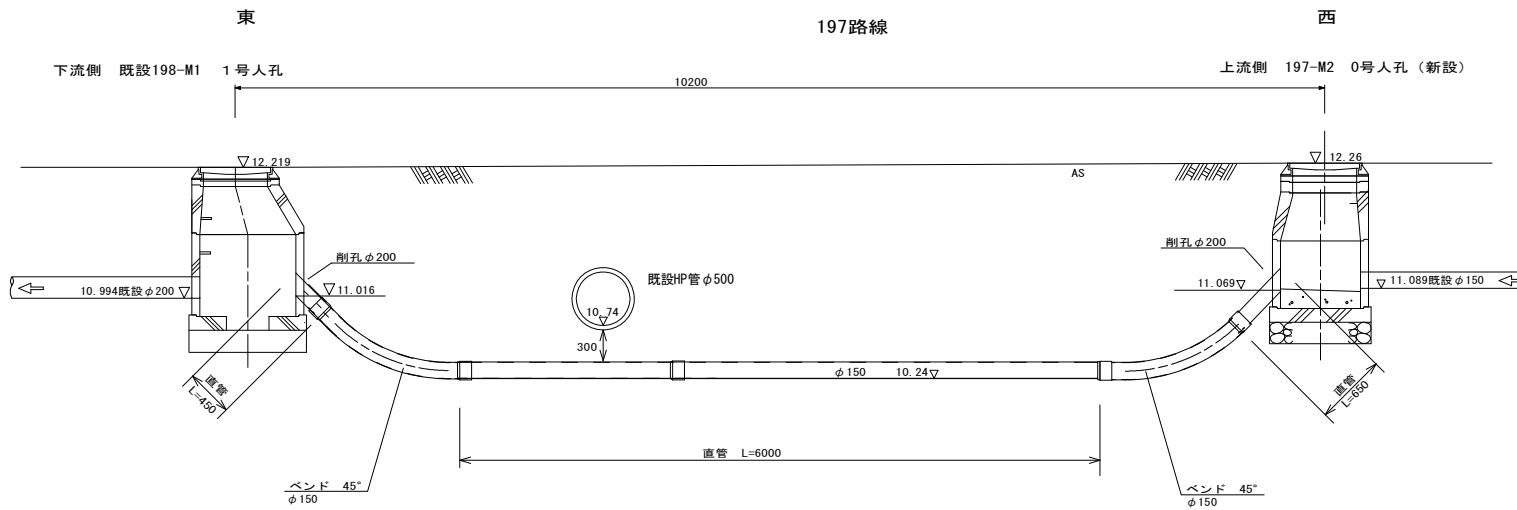
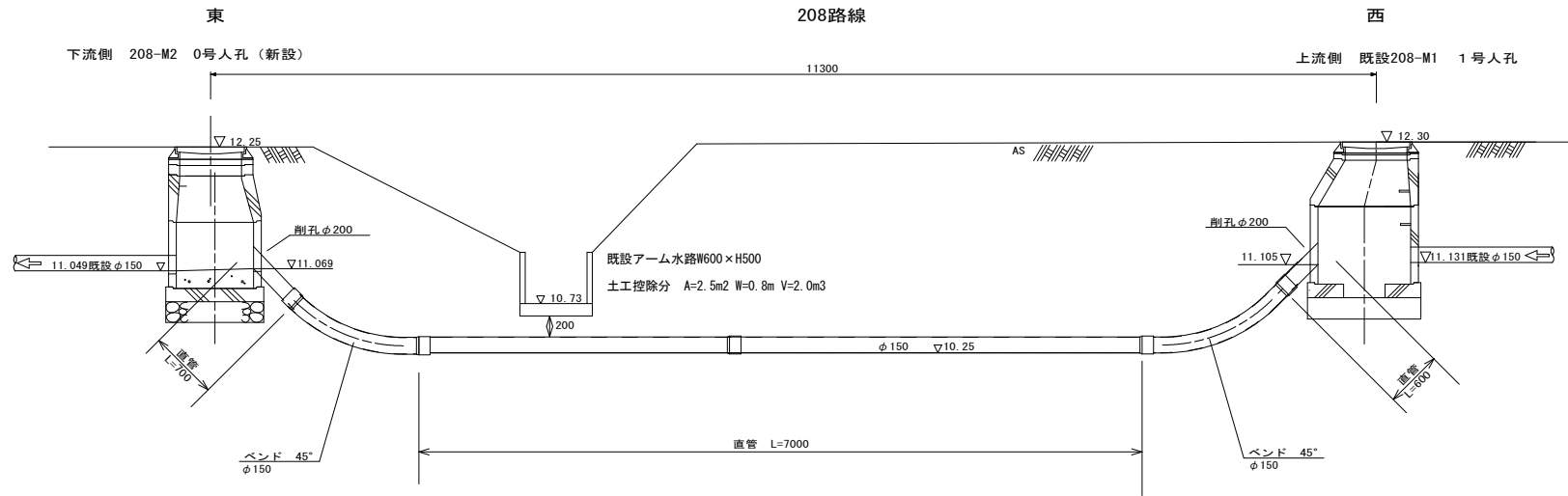
管記号	(197)		
管径	VU@150		
勾配	将来 5.2‰ 2.8‰		
人孔間距離	10.20	30.54	
土被り	1.82	1.80	1.05
掘削深	12.084	12.278	12.311
管底高	11.244	11.088	11.174
計画地盤高	12.219	12.26	12.38
施工基準高(現況)	12.19	12.26	12.38
追加距離	0.00	10.20	40.74
区間距離	0.00	10.70	30.54
人孔番号	193	197	197

工事名	公共下水道築造工事(桜井区画工区その3)		
路線名	区画道路6-7号線ほか		
管渠番号	(197)		
工事場所	安城市小川町地内ほか		
種別	平面図・縦断面図・横断面図		
縮尺	図示	図面番号	5
安城市 上下水道部 下水道建設課			

ベンドサイフォン構造図

断面図

S=1:25



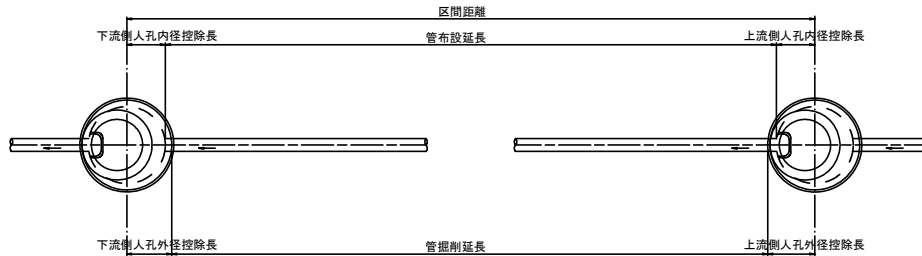
工事名	公共下水道築造工事(桜井区間工区その3)		
路線名	区画道路6-72号線ほか		
管渠番号	(208)(197)		
工事場所	安城市小川町地内ほか		
種別	ベンドサイフォン構造図		
縮尺	図示	図面番号	6
安城市 上下水道部 下水道建設課			

管路布設標準図

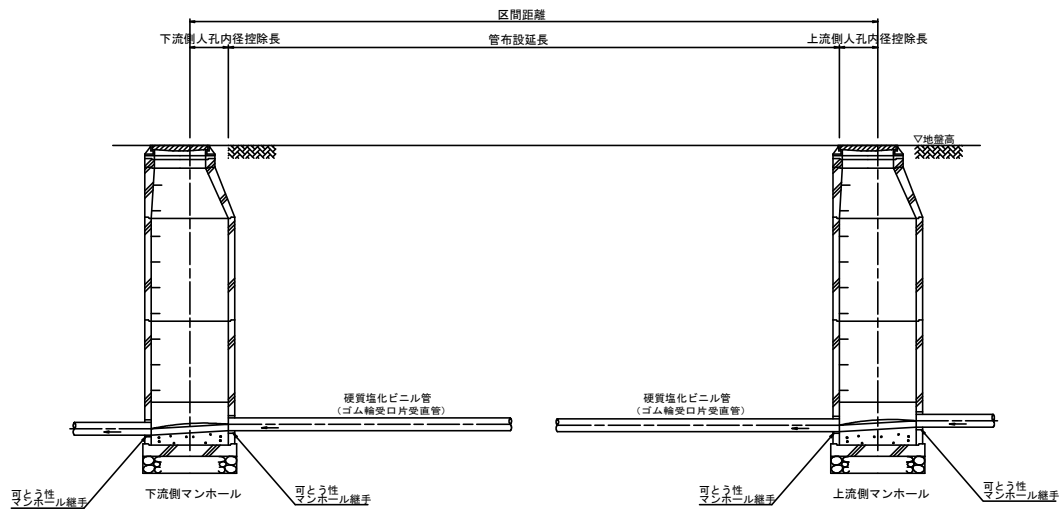
組立人孔

S=1:30

平面図



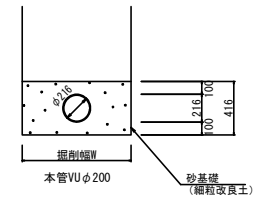
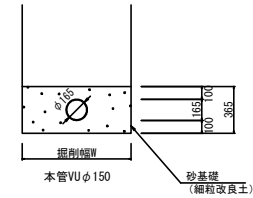
断面図



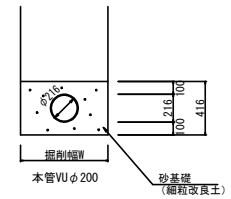
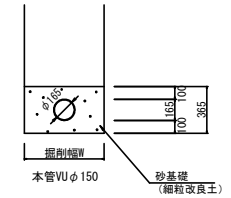
管基礎工

S=1:20

土留部



素掘部



砂基礎

掘削機種	管外径 (mm)	基礎高 (mm)	バックホウ 0.08m ³						バックホウ 0.13m ³						バックホウ 0.28m ³					
			素掘部		土留部		素掘部		土留部		素掘部		土留部							
			掘削幅 (mm)	砂基礎量 (m ³)	掘削幅 (mm)	砂基礎量 (m ³)	掘削幅 (mm)	砂基礎量 (m ³)	掘削幅 (mm)	砂基礎量 (m ³)	掘削幅 (mm)	砂基礎量 (m ³)	掘削幅 (mm)	砂基礎量 (m ³)						
VUφ150	165	365	600	0.198	850	0.289	600	0.198	900	0.307	600	0.198	1050	0.362						
VUφ200	216	416	600	0.213	850	0.317	600	0.213	900	0.338	600	0.213	1050	0.400						

単位: (mm)

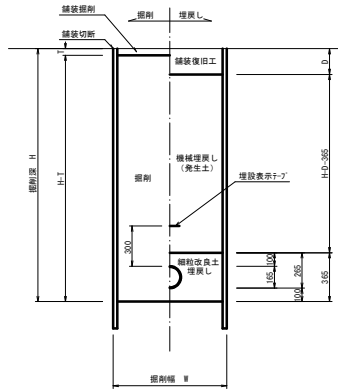
工事名	公共下水道築造工事(桜井区画工区その3)
路線名	区画道路6-72号線ほか
管渠番号	-
工事場所	安城市小川町地内ほか
種別	管路布設標準図
縮尺	図示
図面番号	7
安城市上下水道部下水道建設課	

土工標準図

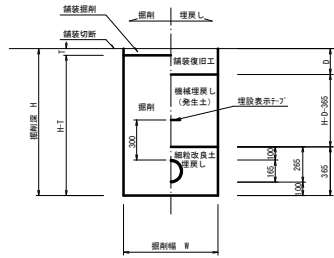
S-1:20

φ150
208・197路線

土留工設置 (H>1.50m)

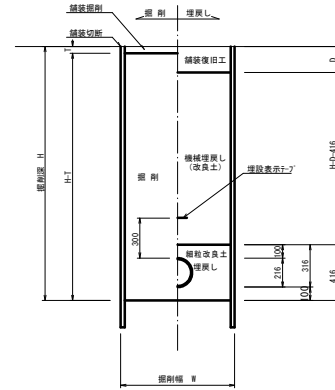


素掘り (H≤1.50m)

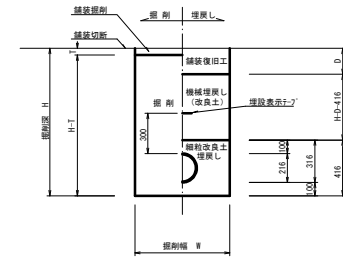


φ200
204路線

土留工設置 (H>1.50m)



素掘り (H≤1.50m)



掘削機種別の掘削幅

単位: (mm)

掘削機種 山積 (m3)	掘削幅 W			
	VUφ150		VUφ200	
	素掘部	土留部	素掘部	土留部
0.08	600	850	600	850
0.13	600	900	600	900
0.28	600	1050	600	1050

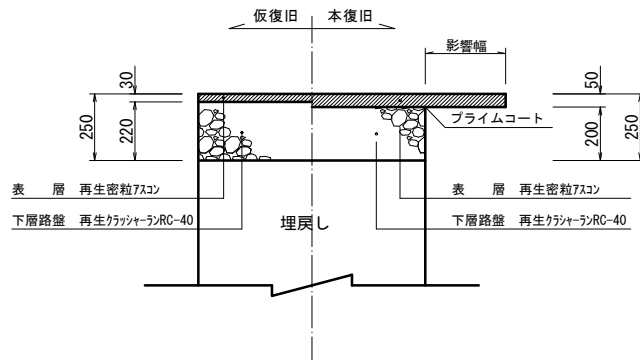
※ 各機種毎に上記掘削幅以上を確保すること。

舗装工標準図

S-1:10

市道車道

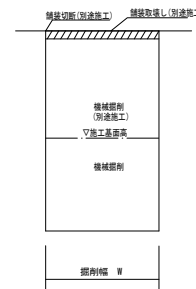
204・208・197路線



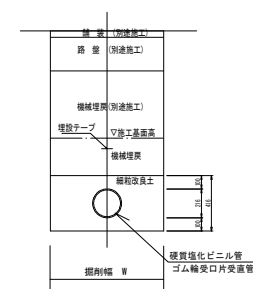
φ200

141・205・211路線
(区画整理工事同調路線)

掘削断面図
S-FREE



埋戻し断面図
S-FREE

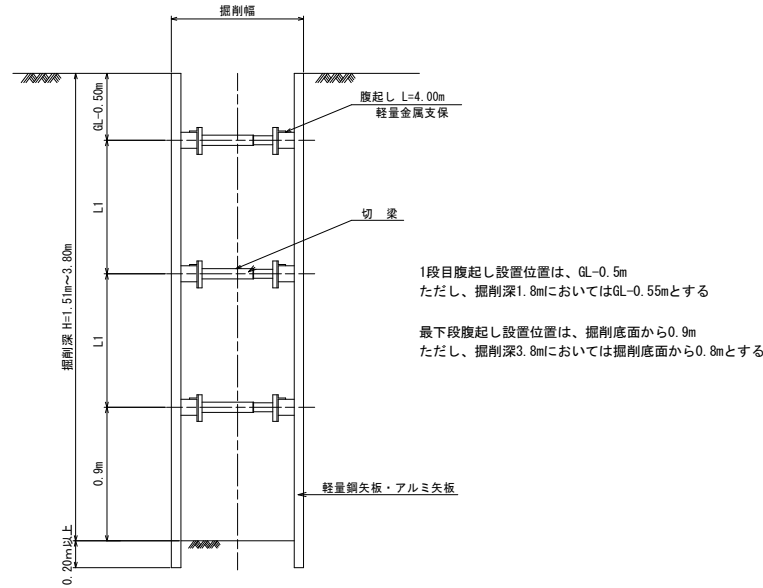


工事名	公共下水道築造工事(桜井区画工区その3)		
路線名	区画道路6-72号線ほか		
管渠番号	-		
工事場所	安城市小川町地内ほか		
種別	土工標準図・舗装工標準図		
縮尺	図示	図面番号	8
安城市上下水道部下水道建設課			

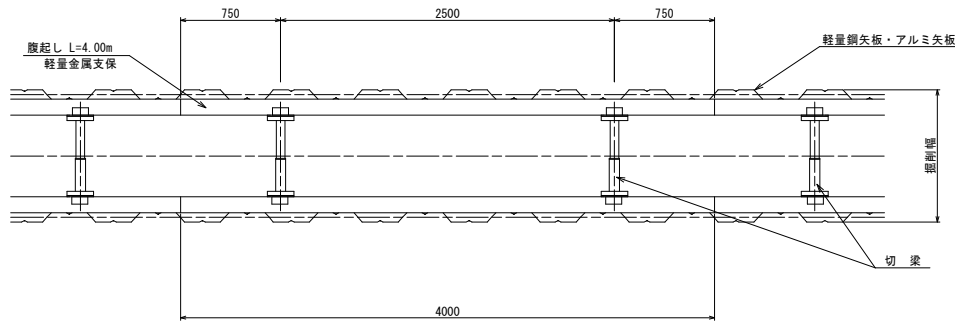
土留工標準図 (参考図)

S=1:20

断面図



平面図



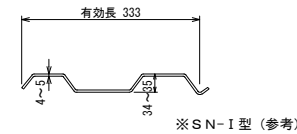
軽量鋼矢板・アルミ矢板設置基準

掘削深	支保工段数	腹起し	切梁
2.00m以下	1段支保	7M ₃ 製 断面係数 120cm ³ 以上	水圧式又はネジ式
2.01m以上 3.50m以下	2段支保		
3.51m以上 3.80m以下	3段支保		

軽量金属支保工材料表 (100m、1段当り)

腹起し長さ 4m	腹起し材	50.0本
	切梁材	50.0本

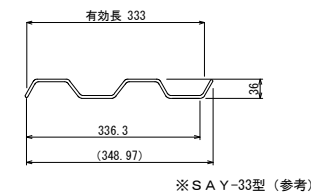
軽量鋼矢板標準図 (参考)



規格性能 (軽量鋼矢板)

矢板1枚につき	壁幅1mにつき
12.8 kg/m	38.4 kg/m ²

アルミ矢板標準図 (参考)



規格性能 (アルミ矢板)

矢板1枚につき	壁幅1mにつき
5.63 kg/m	16.9 kg/m ²

工事名	公共下水道築造工事(桜井区圃工区その3)		
路線名	区画道路6-72号線ほか		
管渠番号	-		
工事場所	安城市 小川町 地内ほか		
種別	土留工標準図(参考図)		
縮尺	1:20	図面番号	9
安城市	上下水道部	下水道建設課	

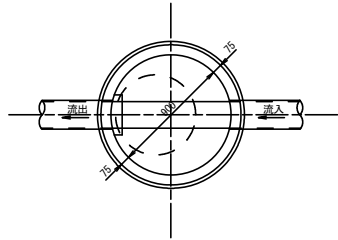
1号組立マンホール標準図

S=1:20

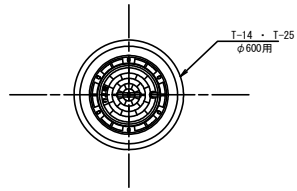
0号組立マンホール標準図

S=1:20

平面図

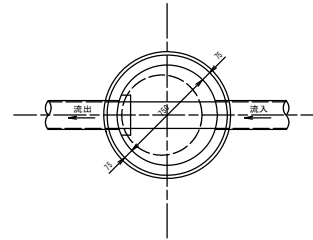


マンホール蓋詳細図

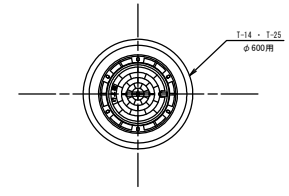


注: T-25 幹線市道・国道・県道
T-14 一般市道・歩道・認定外路線

平面図

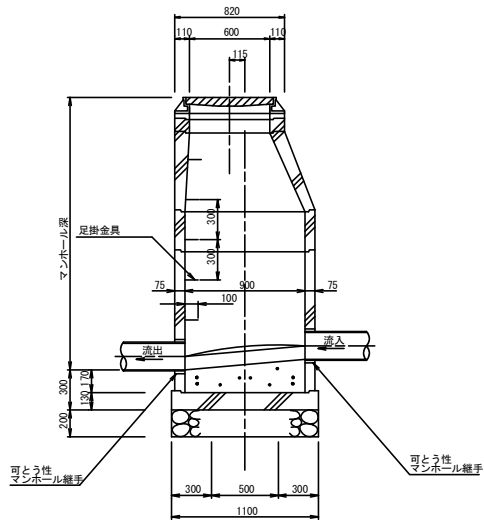


マンホール蓋詳細図

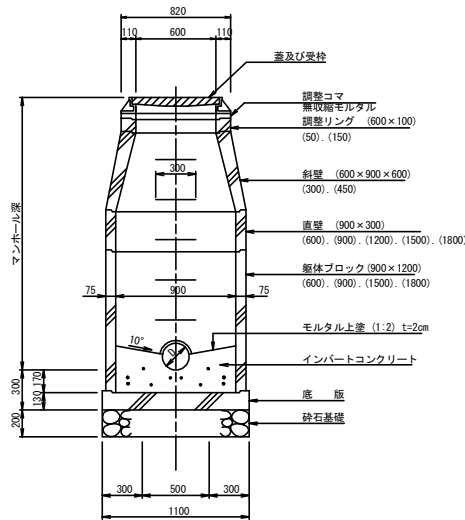


注: T-25 幹線市道・国道・県道
T-14 一般市道・歩道・認定外路線

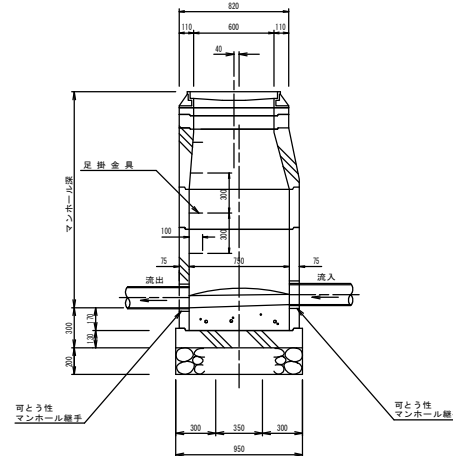
縦断面図



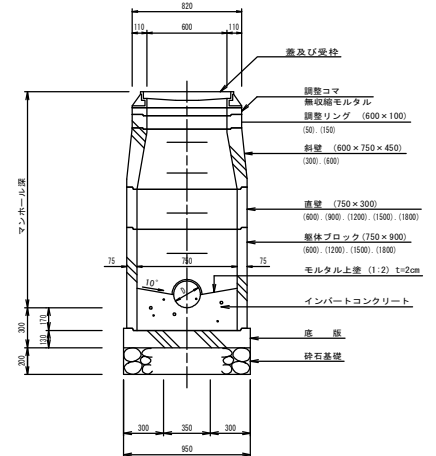
横断面図



縦断面図



横断面図



底部工材料表

1ヶ所当り

名称	規格	単位	数量	摘要
砕石基礎	RC-40	m ²	1.00	
インバートコンクリート	18-8-25	m ³	0.18	
モルタル上塗	1:2 t=2cm	m ²	0.84	

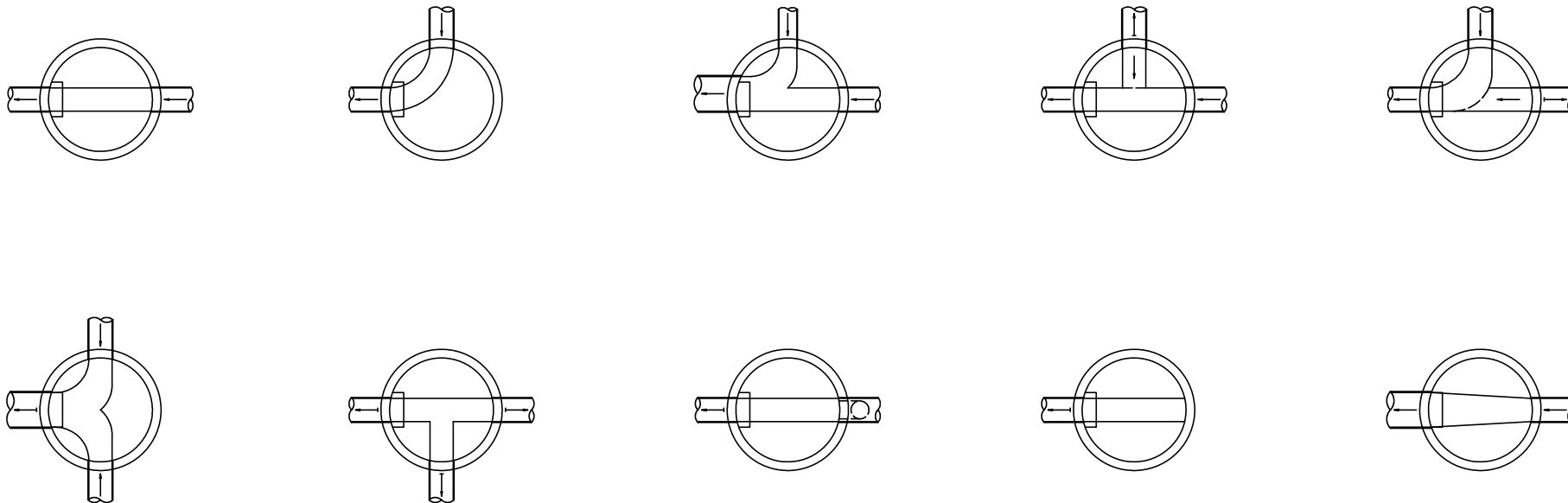
底部工材料表

1ヶ所当り

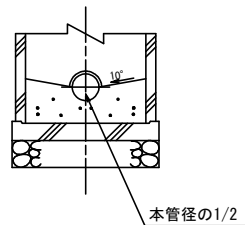
名称	規格	単位	数量	摘要
砕石基礎	RC-40	m ²	0.70	
インバートコンクリート	18-8-25	m ³	0.12	
モルタル上塗	1:2 t=2cm	m ²	0.55	

工事名	公共下水道築造工事(桜井区画工区その3)
路線名	区画道路6-7-2号線ほか
管渠番号	-
工事場所	安城市小川町地内ほか
種別	1号組立マンホール標準図 0号組立マンホール標準図
縮尺	1:20 図面番号 10
安城市上下水道部下水道建設課	

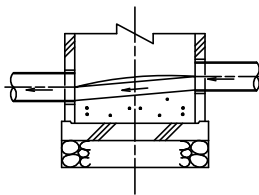
インバート標準図
S-Non



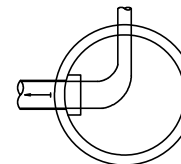
インバート横断勾配



インバート縦断勾配



取付管用
φ100



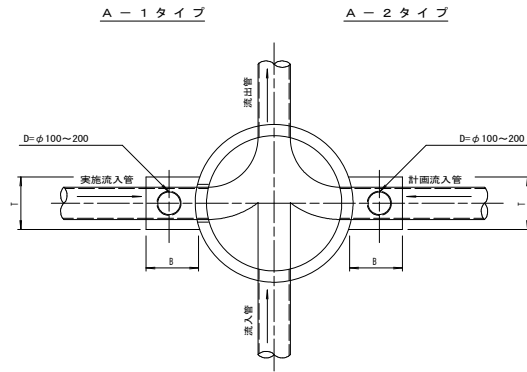
- ※ インバート形状は各号人孔共通とする。
- ※ 上記以外の場合は各組合せにより形状を決定するものとする。

工事名	公共下水道築造工事(桜井区画工区その3)		
路線名	区画道路6-72号線ほか		
管渠番号	-		
工事場所	安城市小川町地内ほか		
種別	インバート標準図		
縮尺	Non	図面番号	11
安城市上下水道部下水道建設課			

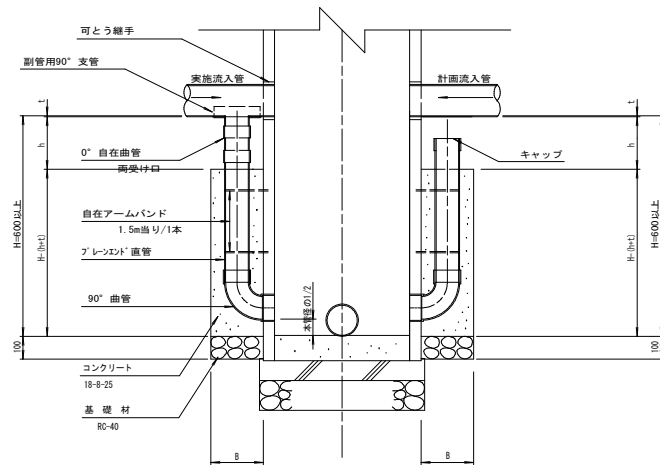
副管工標準図

S=1:20

平面図



断面図



寸法表

(単位: mm)

本管径	副管			C o 高		備考
	D	B	T	h		
φ150	100	400	300	300		
φ200	150	450	350	400		
φ250~φ400	200	500	400	450		

※流入管が計画管の場合は90°支管は付けずキャップ止めとする。
アームバンドは必要に応じて計上(キャップ止めの場合等)する。
副管径φ200mm場合は、0度自在曲管(自在片受口)とカラーの組合せとする。

工事名	公共下水道築造工事(桜井区画工区その3)		
路線名	区画道路6-72号線ほか		
管渠番号	-		
工事場所	安城市小川町地内ほか		
種別	副管工標準図		
縮尺	1:20	図面番号	12
安城市上下水道部下水道建設課			